

ヨドカーポ PS パワード 組立説明書



注意

- 組立てる前に、この「組立説明書」を必ずお読みください。
- 施工の際には、次の点を必ず守ってください。
- 大屋根からの雨水や雪が、直接商品の屋根に落ちる場所には、設置しないでください。
 - 給湯器の前には設置しないでください。
 - 崖のふち・風当たりの強い場所等、安全の確保できない場所には、設置しないでください。
 - 柱等の重量物は運搬、据付の際に複数人数で行ってください。
 - 強風時や雨天時の組み立てはおやめください。
 - 高所での組立となりますので、足場板、安全帯などを使用して、作業時の安全には十分注意してください。
 - 作業中、屋根の上には絶対のらないでください。
 - 組み立て部材には、長尺で重いものもありますので、振り回したり落としたりしないよう、注意してください。
 - 安全のため、手袋をして組立を行ってください。
 - 電気配線工事は、必ず有資格者が行ってください。

■パワード梱包組合せ表

		KDAA-5654PSWB(TS)	KDAG-3054PSWB(TS)	KDAG-5654PSWB(TS)	KDAS-5654PSWB(TS)	KDAU-3054PSWB(TS)		
		電動	手動	電動	電動	手動	電動	
部 品	KD2-0131WB(TS)	1						
	KD2-0132		1					
	KD2-0132R			1				
	KD2-0133WB(TS)				1			
	KD2-0134WB(TS)					1		
	KD2-0135						1	
樹脂部品	KD2-0135R						1	
	KD1-0171	1	1	1	1	1	1	
柱	KD2-0401(TS)+300	2	2	2	4	4	4	
	KD2-0404	2	2	2	2	2	2	
桁	KD2-0501	1						
	KD2-0502		1	1				
	KD2-0503				1			
	KD2-0504					1		
	KD2-0505						1	
	KD2-0506	2			4			
	KD2-0507		2	2			4	
	KD2-0508					6		
	KD2-0509					7		
屋根	KD2-0931	9	5	5				
	KD2-0932				9			
	KD2-0933						5	
	KD2-0934					9		
屋根部品	KD1-0951		1	1		1		
	KD1-0953				1	1		
	KD1-0955						2	
	KD1-0958	1						
鼻隠し	KD1-0959		1	1				
	KD1-1101(TS)		1	1			1	
	KD1-1102(TS)	1			1	1		
	KD1-1103(TS)	1			1	1		
梁	KD2-1631WB(TS)	1	1	1				
	KD2-1632WB(TS)	1	1	1				
	KD2-1633WB(TS)				1		1	
	KD2-1634WB(TS)				1		1	
	KD2-1635WB(TS)					1		
	KD2-1636WB(TS)					1		
梁補強金具	KD2-0193	1	1	1				
	KD2-0194				1	1	1	
袖柱	KD2-0301		1			1		
	KD2-0301R			1			1	
	KD2-0302	1			1			
前板	KD2-0701		1	1		1	1	
	KD2-0702	1			1	1		
前桁	KD2-0531				1			
	KD2-0532						1	
	KD2-0533					1		
	KD2-0534					1		
シャッター	KD2-3001		1				1	
	KD2-3001R			1			1	
	KD2-3011		1				1	
	KD2-3011R			1			1	
	KD2-3021		1				1	
	KD2-3021R			1			1	
	KD2-3031		1				1	
	KD2-3031R			1			1	
計		27	25	25	32	43	31	31

■オプション基礎石セット

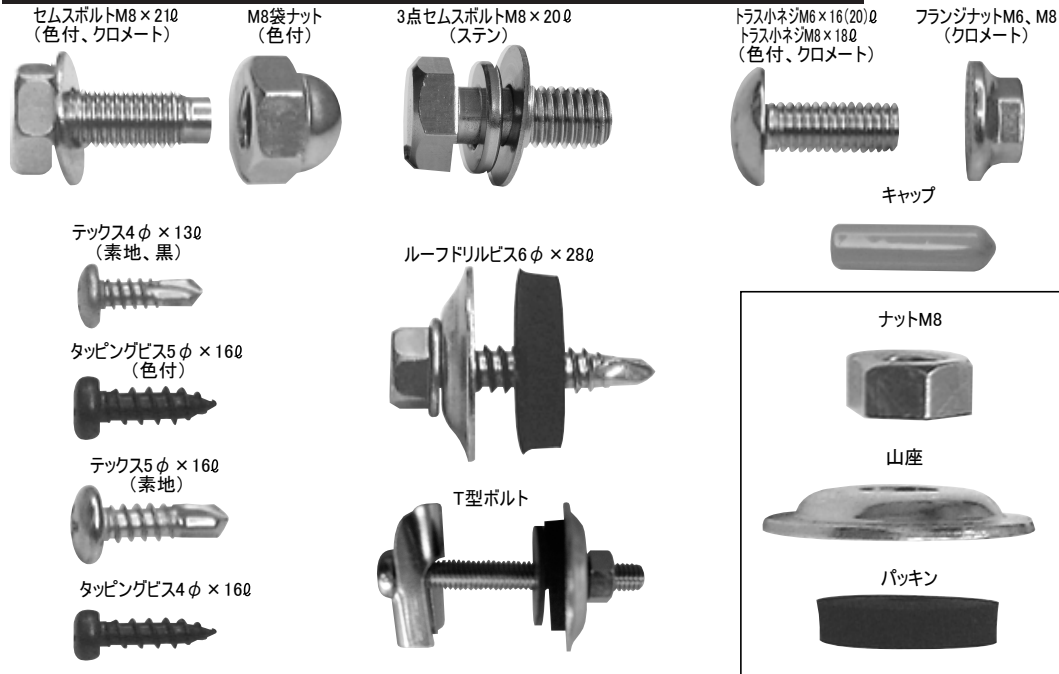
		KDAA-5654PS	KDAG-3054PS	KDAG-5654PS	KDAS-5654PS	KDAU-3054PS
基礎石	KD1-2501	4	4	6	6	6
ベースプレート外	KD1-2551	2	2	3	3	3
計		6	6	9	9	9

■オプション明かり採り屋根セット

		全機種
明かり採り屋根	KD2-0935	1
明かり採り屋根部品	KD1-0961	1
計		2

■組立に使用するボルト一覧

ボルト類には、色付・クロメート・ステンがあります。組立手順に従って使い分けてください。



■部品梱包

梱包番号	部 材 名	数	部 材 名	数
KD2-0131 WB(TS)	仮預け金具	4	軒トイ吊金具	3
	桁接続金具A	6	PSパワードボルトセット	0201×一式
	鼻隠し接続金具	2	銘板	1
	PSA前板補強接続金具	2	コーキング	1
	PSAブラケット補強金具A	4	PS用組立説明書	1
	PSAブラケット補強金具C	2	PS用取扱説明書	1
	トイセット	一式	スーパーシート	1
	水上面戸	26	化粧カバー接続金具	2
KD2-0132	鉄筋10φ×350	4	点検口鍵	1
	軒トイ吊金具	1		
	仮預け金具	4	PSパワードボルトセット	0202×一式
	桁接続金具A	6	銘板	1
	トイセット	一式	コーキング	1
	PSAブラケット補強金具C	2	PS用組立説明書	1
	水上面戸	13	PS用取扱説明書	1
	鉄筋10φ×350	4	スーパーシート	1
KD2-0133 WB(TS)	軒トイ吊金具	1		
	仮預け金具	6	軒トイ吊金具	3
	桁接続金具A	10	PSパワードボルトセット	203×一式
	鼻隠し接続金具	2	銘板	1
	PSA前板補強接続金具	2	コーキング	1
	PSA前桁取付金具	2	PS用組立説明書	1
	PSAブラケット補強金具A	4	PS用取扱説明書	1
	PSAブラケット補強金具C	2	スーパーシート	1
KD2-0134 WB(TS)	トイセット	一式	連結金具	7
	水上面戸	26	化粧カバー接続金具	2
	鉄筋10φ×350	6	柱キャップ	2
	軒トイ吊金具	3	点検口鍵	1
			PSA連結金具	1
KD2-0135	仮預け金具	6	PSパワードボルトセット	0205×一式
	桁接続金具A	10	銘板	1
	鼻隠し接続金具	2	コーキング	1
	PSA前桁取付金具	2	PS用組立説明書	1
	PSAブラケット補強金具C	2	PS用取扱説明書	1
	トイセット	一式	スーパーシート	1
	水上面戸	13	柱キャップ	1
	鉄筋10φ×350	6	PSAワイヤーカバー	2
KD2-0136	軒トイ吊金具	1	ワンタッチブッシング	1

■オプション電動部品梱包

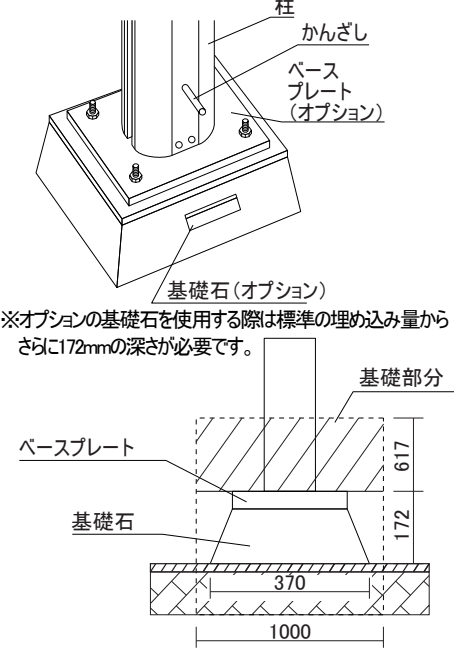
KD2-0132R	仮預け金具	4	PSパワードボルトセット	0202×一式
	桁接続金具A	6	銘板	1
	PSAブラケット補強金具C	2	コーキング	1
	トイセット	一式	PS用組立説明書	1
	水上面戸	13	PS用取扱説明書	1
	鉄筋10φ×350	4	スーパーシート	1
	軒トイ吊金具	1	PSAワイヤーカバー	1
			ワンタッチブッシング	3
KD2-0135R	仮預け金具	6	PSパワードボルトセット	0205×一式
	桁接続金具A	10	銘板	1
	鼻隠し接続金具	2	コーキング	1
	PSA前桁取付金具	2	PS用組立説明書	1
	PSAブラケット補強金具C	2	PS用取扱説明書	1
	トイセット	一式	スーパーシート	1
	水上面戸	13	柱キャップ	2
	鉄筋10φ×350	6	PSAワイヤーカバー	1
KD2-0136R	軒トイ吊金具	1	ワンタッチブッシング	3

■梱包明細

梱包名	梱包番号	部材名	数
樹脂部品梱包	KD1-0171	鼻隠しコーナー(L・R)	各2
		柱キャップ	4
柱梱包	KD2-0401+300	柱外+300	1
		柱内+300	1
		柱目地取付材A+300	2
		柱目地A+300	2
		柱外+300	1
	KD2-0404	PSA前柱	1
		柱目地取付材A+300	2
		柱目地A+300	2
桁梱包	KD2-0501	桁 56 PL 09	1
	KD2-0502	桁 30 PL 15	1
	KD2-0503	桁 56 PL 15	1
	KD2-0504	桁S 56 PL 30	1
	KD2-0505	桁 30 PL 45	1
	KD2-0506	桁 56	1
	KD2-0507	桁 30	1
	KD2-0508	桁S 56	1
	KD2-0509	桁補強	1
屋根梱包	KD2-0931	PSA屋根 03	1
	KD2-0932	PSA屋根 05N	1
	KD2-0933	PSA屋根 05S	1
	KD2-0934	PSA屋根 07	1
	屋根部品 梱包	KD1-0951	端パネル受フレーム A
パネル受フレーム 88- I			16
KD1-0953		端パネル受フレーム A	5
		パネル受フレーム 88- I	40
KD1-0955		パネル受フレーム 88- I	10
KD1-0958		端パネル受フレーム A	3
		パネル受フレーム 88- I	24
KD1-0959		パネル受フレーム 88- I	12
鼻隠し 梱包	KD1-1101	鼻隠し 前・後 30	各1
		φ 60用タテタイ ⅓=2600mm	1
		φ 60用タテタイ ⅓=1000mm	1
		鼻隠し 前・後 56左	各1
	KD1-1102	φ 60用タテタイ ⅓=2600mm	2
		φ 60用タテタイ ⅓=1000mm	2
	KD1-1103	鼻隠し 前・後 56右	各1

梱包名	梱包番号	部材名	数
梁梱包	KD2-1631	PSA梁 A左	1
		当て板	4
	KD2-1632	PSA梁 A右	1
		当て板	4
	KD2-1633	PSA梁 B左	1
		当て板	6
	KD2-1634	PSA梁 B右	1
		当て板	6
	KD2-1635	PSA梁 C左	1
		当て板	6
	KD2-1636	PSA梁 C右	1
		当て板	6
梁補強 金具梱包	KD2-0193	梁補強金具(上)	4
		梁補強金具(下)	2
		ボルトセット	1式
	KD2-0194	梁補強金具(上)	6
		梁補強金具(下)	4
		ボルトセット	1式
袖柱梱包	KD2-0301	PSA袖柱 30 左右	各1
		PSA袖柱カバー 30 左右	各1
		PSAレール補強 30 左右	各1
		PSA間口幅決め材 30	1
	KD2-0301R	PSA袖柱 30 左右	各1
		PSA袖柱カバー 30 左右	各1
		PSAレール補強 30R 左右	各1
		PSA間口幅決め材 30	1
	KD2-0302	PSA袖柱 56 左右	各1
		PSA袖柱カバー 56 左右	各1
		PSAレール補強 56 左右	各1
		PSA間口幅決め材 56	2
前板梱包	KD2-0701	PSA前板 30	1
		PSAシャッターカバー 30A	1
		PSAシャッターカバー 30B	1
	KD2-0702	PSA前板 56	1
		PSA前板補強 56	1
		PSAシャッターカバー56A	1
		PSAシャッターカバー56B	1
シャッター組立用ボルト	一式		

■基礎石セットオプション (例. KDAU-3054PS外柱)



※オプションの基礎石を使用する際は標準の埋め込み量からさらに172mmの深さが必要です。

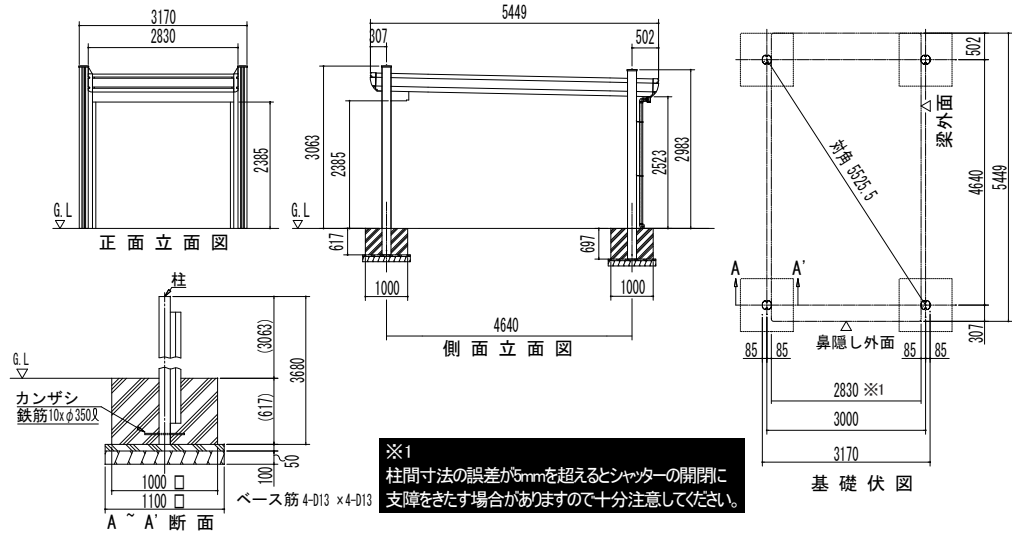
梱包名	梱包番号	部材名	数
梁梱包	KD2-1631	PSA梁 A左	1
		当て板	4
	KD2-1632	PSA梁 A右	1
		当て板	4
	KD2-1633	PSA梁 B左	1
		当て板	6
	KD2-1634	PSA梁 B右	1
		当て板	6
	KD2-1635	PSA梁 C左	1
		当て板	6
	KD2-1636	PSA梁 C右	1
		当て板	6
梁補強金具梱包	KD2-0193	梁補強金具(上)	4
		梁補強金具(下)	2
		ボルトセット	1式
	KD2-0194	梁補強金具(上)	6
		梁補強金具(下)	4
ボルトセット	1式		
袖柱梱包	KD2-0301	PSA袖柱30 左右	各1
		PSA袖柱カバー30 左右	各1
		PSAレール補強30 左右	各1
		PSA間口幅決め材30	1
	KD2-0301R	PSA袖柱30 左右	各1
		PSA袖柱カバー30 左右	各1
		PSAレール補強30R 左右	各1
		PSA間口幅決め材30	1
	KD2-0302	PSA袖柱56 左右	各1
		PSA袖柱カバー56 左右	各1
		PSAレール補強56 左右	各1
		PSA間口幅決め材56	2
前板梱包	KD2-0701	PSA前板 30	1
		PSAシャッターカバー 30A	1
		PSAシャッターカバー 30B	1
	KD2-0702	PSA前板 56	1
		PSA前板補強 56	1
		PSAシャッターカバー56A	1
		PSAシャッターカバー56B	1
シャッター組立用ボルト	一式		
前桁梱包	KD2-0531	PSA前桁 56	1
	KD2-0532	PSA前桁 30	1
	KD2-0533	PSA前桁 S 56	1
	KD2-0534	PSA前桁補強	1
PSスラット梱包	KD2-3001	スラット(手動)	1式
	KD2-3001R	スラット(電動)	1式
PSシャフト梱包	KD2-3011	シャフト(手動)	1式
	KD2-3011R	シャフト(電動)	1式
PSガイドレール梱包	KD2-3021	ガイドレール(手動) 左右	各1
		まぐさ	1
	KD2-3021R	フック棒	1
		ガイドレール(電動) 左右	各1
まぐさ	1		
フック棒	1		
PSブラケット梱包	KD2-3031	ブラケット(従動側 左右)	各1
	KD2-3031R	ブラケット(従動側左、配線側)	各1
2台用シャッター梱包	KD2-3002R	2台用シャッター	1式

■基礎図 ヨドカーボは図のような寸法になります。これに合わせて、柱の位置に穴を掘ります。

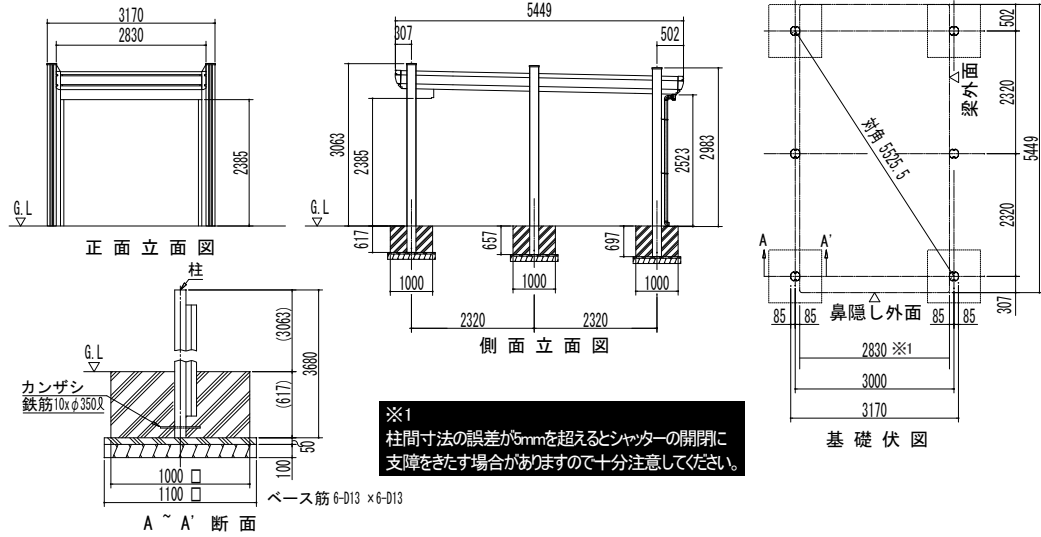
【地耐力 50KN/㎡以上、コンクリート設定基準強度18N/mm²以上、基準風速 34m/s、地表面粗度区分Ⅲ】・

※強風地、寒冷地などに設置する場合、現地の実情に合わせて基礎を設計、施工してください。
※寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し実情にあわせて設計してください。

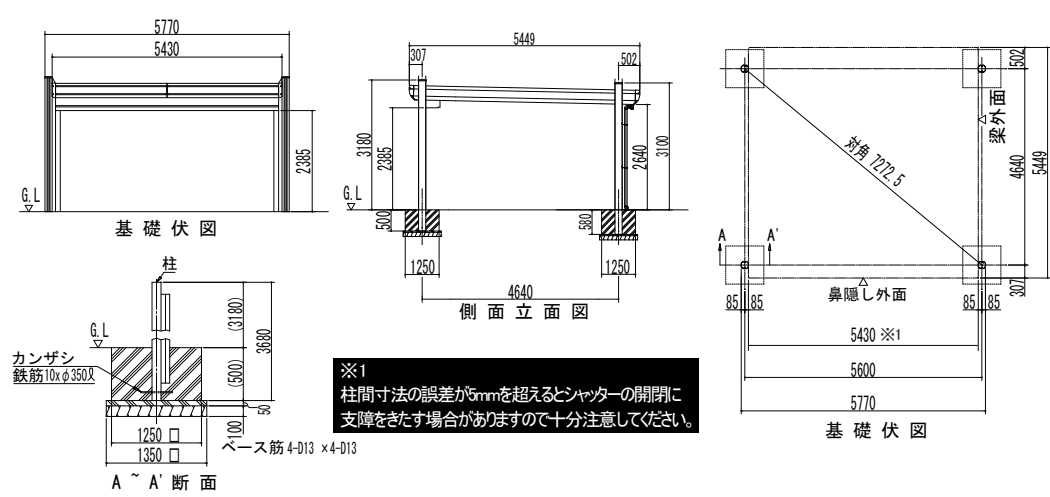
KDAG-3054PS (1500N/㎡)



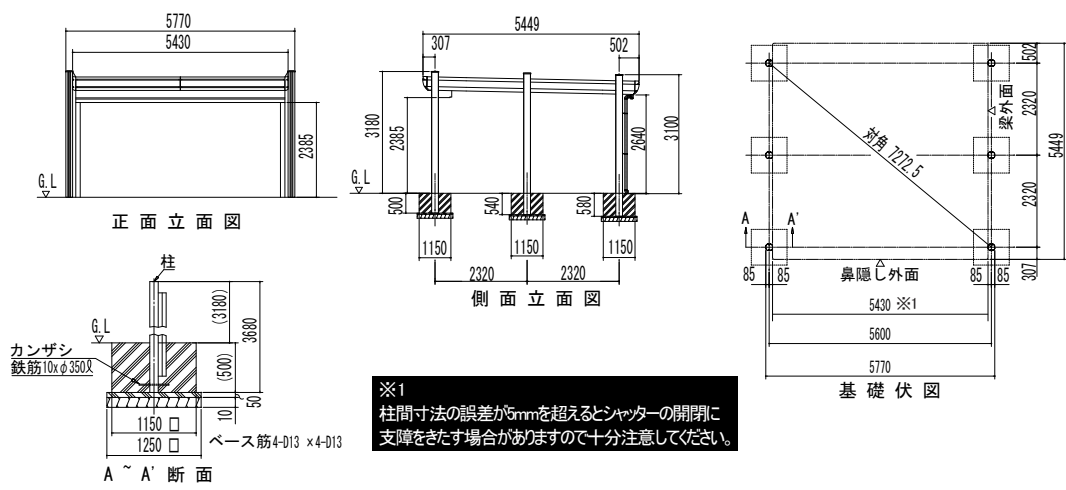
KDAU-3054PS (4500N/㎡)



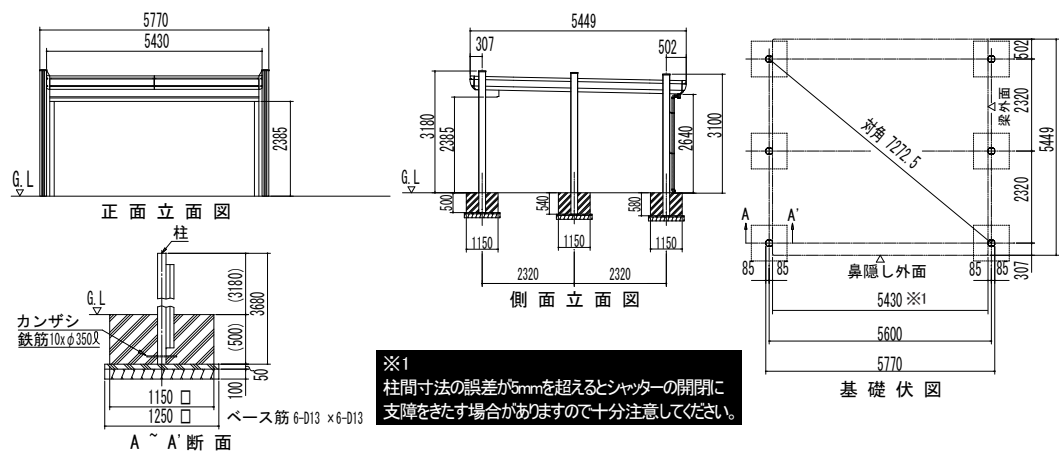
KDAA-5654PS (900N/㎡)



KDAG-5654PS (1500N/㎡)

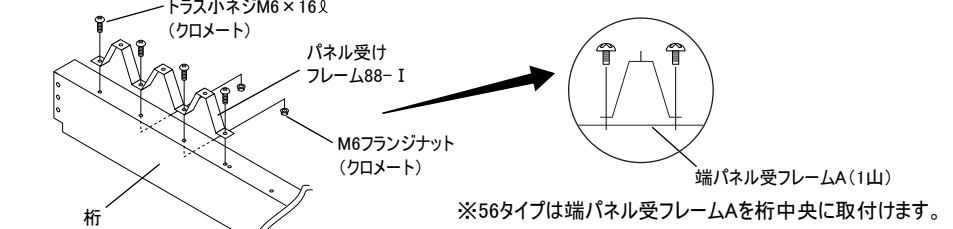


KDAS-5654PS (3000N/㎡)

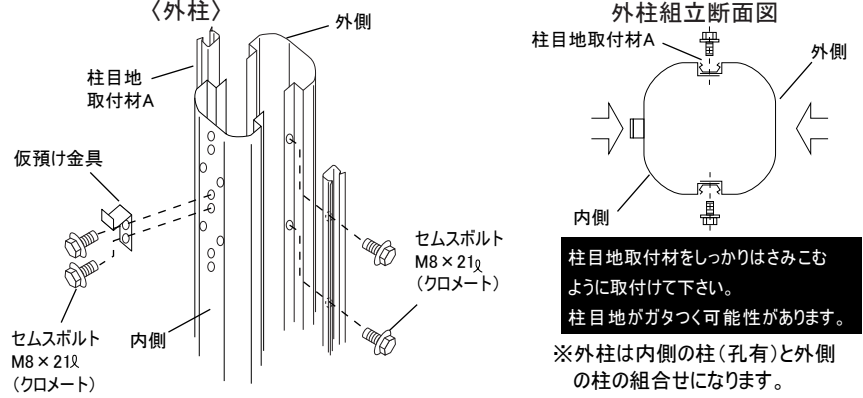


※組立て部材には保護フィルムを貼付けてあるものがあります。
必ずはがしてから組立を行ってください。

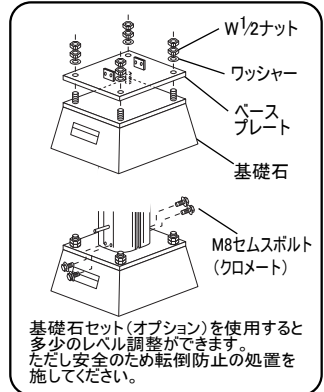
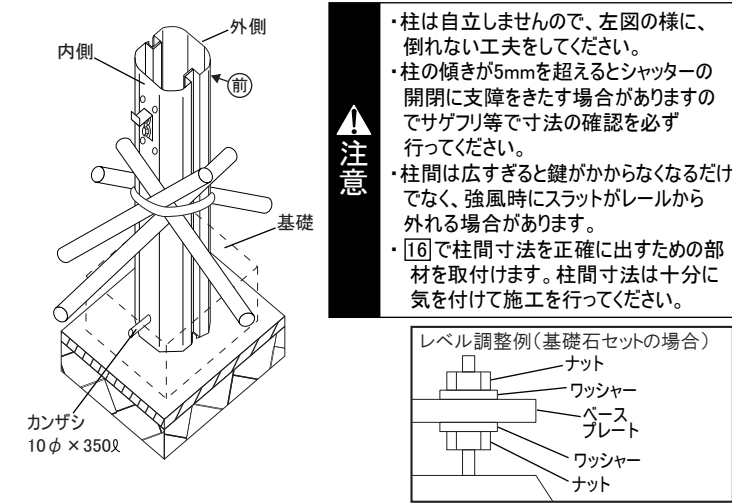
①パネル受フレーム取付 桁にパネル受フレームを取付けます。



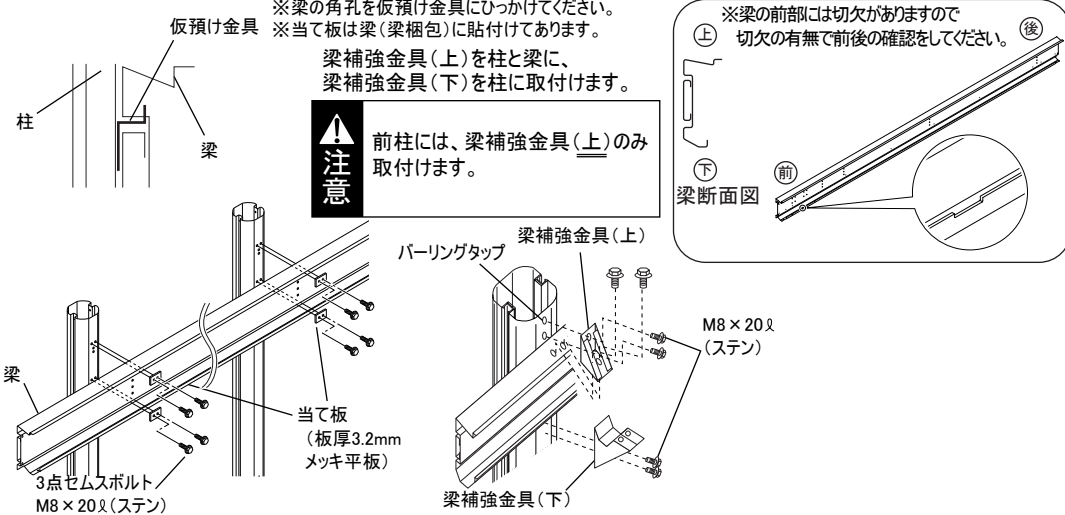
②柱の組立て



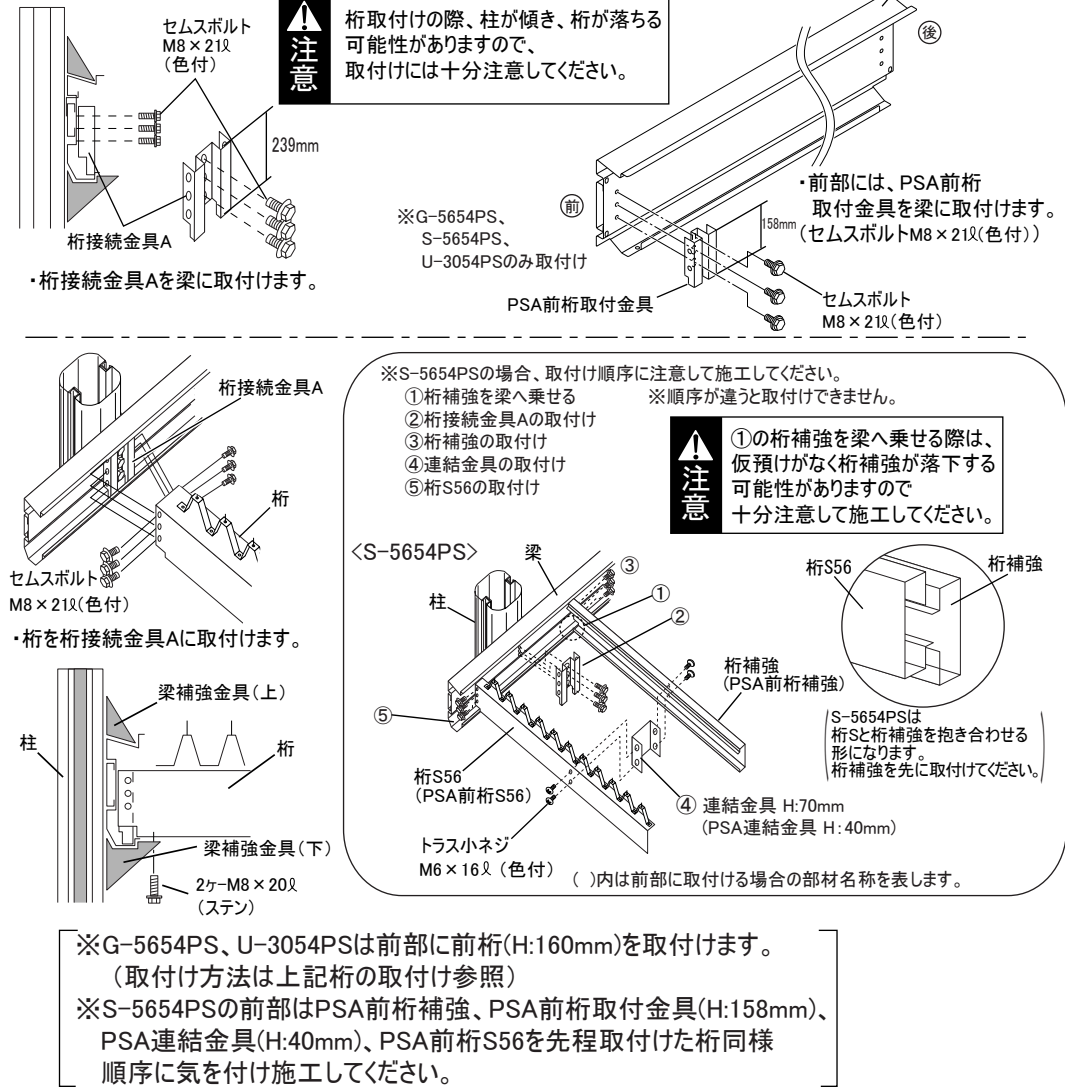
③柱の建て方 基礎図に従って、柱を建てます。



④梁の取付け 柱に梁を取付け、梁補強金具を取付けます。

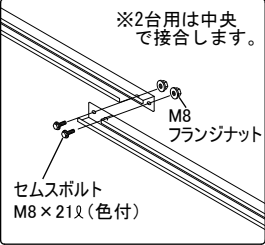


⑤桁の取付け



16 間口幅決め材の取付け

袖柱カバーに間口幅決め材を取付けます。
(セムスボルト M8×210 (色付))



※本部材は、柱間の寸法を正確に出す為の部材です。
正確に出さない場合、シャッターの開閉に
支障をきたす恐れがあります。
組立完了後、柱基礎部をモルタルで埋めた後、間口幅決め材を取り外し、
廃棄してください。ボルトは元の孔へ取り付けてください。

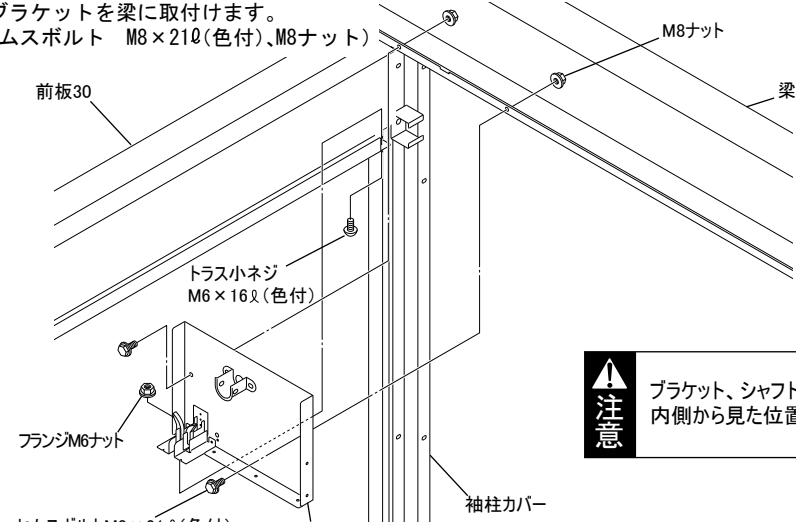
※ KDAAS5654PS、KDAG5654PS、KDA5654PSの組立てはこれで完了です。
※ 残った部材は後日、シャッター廻りの組立に使用しますので、
大切に保管してください。

※間口幅決め材がたわまないようコンクリート
ブロック(H:100mm)を設置してください。

17 からは、G-3054PS、U-3054PSのみの組立てになります。

17 ブラケットの取付け

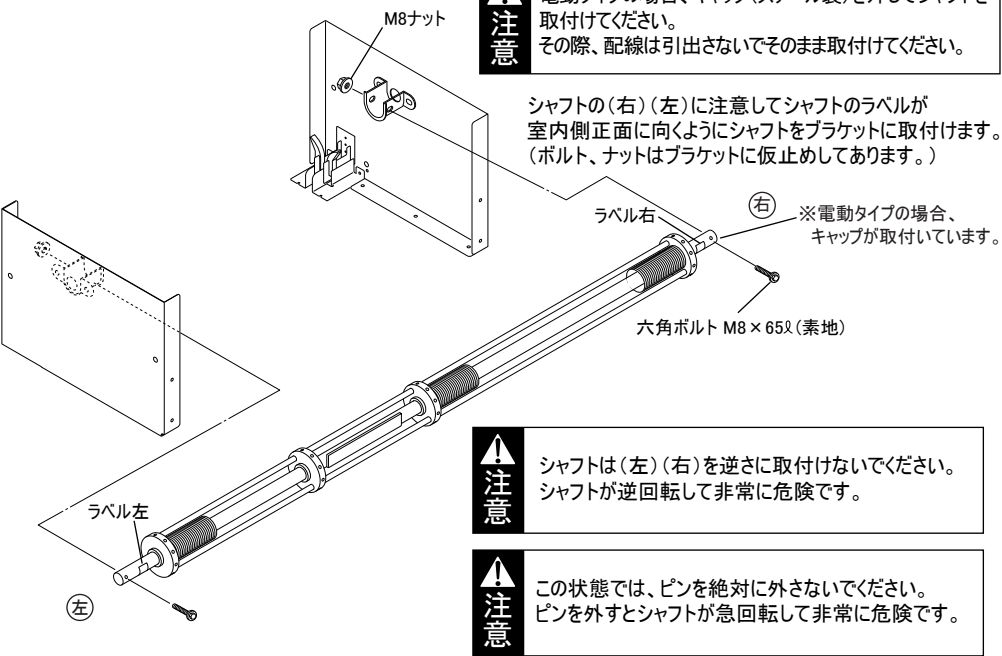
① ブラケットを梁に取付けます。
(セムスボルト M8×210 (色付)、M8ナット)



注意
ブラケット、シャフトの左右の表示は
内側から見た位置を示しています。

② 前板の下面とブラケットのガイドをボルトナットで固定します。(トラス小ネジ M6×160、フランジM6ナット)

18 シャフトの取付け



注意
電動タイプの場合、キャップ(スチール製)を外してシャフトを
取付けてください。
その際、配線は引出さないでそのまま取付けてください。

シャフトの(右)(左)に注意してシャフトのラベルが
室内側正面に向くようにシャフトをブラケットに取付けます。
(ボルト、ナットはブラケットに仮止めてあります。)

※電動タイプの場合、
キャップが取付いています。

注意
シャフトは(左)(右)を逆さに取付けないでください。
シャフトが逆回転して非常に危険です。

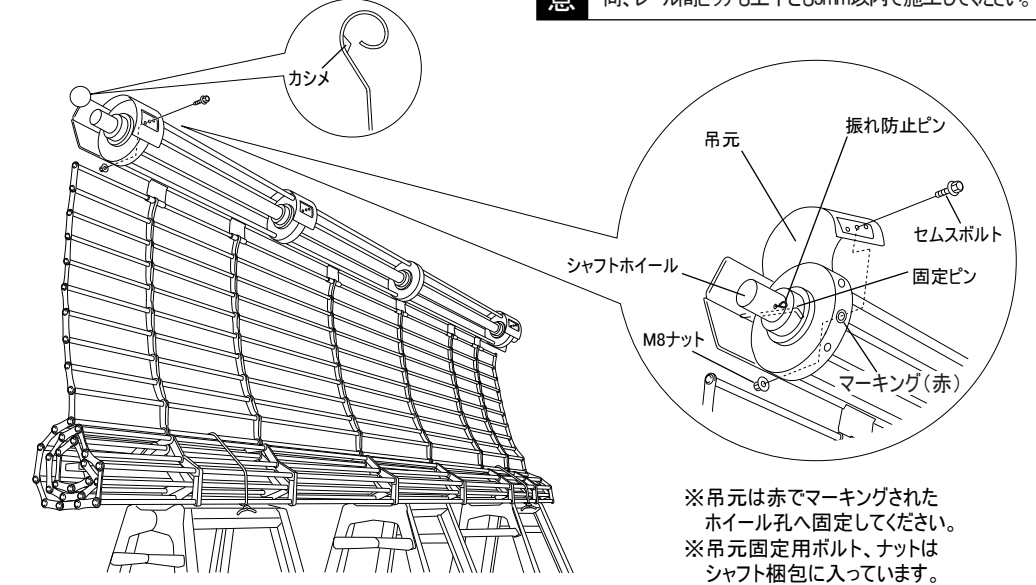
注意
この状態では、ピンを絶対に外さないでください。
ピンを外すとシャフトが急回転して非常に危険です。

19 スラットの吊込み

- ① スチールスラット端部のカシメ(出張り)をマイナスドライバー等でつぶし、
吊元を取付けてください。(つぶしたカシメは元に戻す必要はありません)
- ② バイブスラットを脚立へ乗せ、吊元をシャフトホイールへ固定します。
- ③ 吊元が固定されたらヒモをほどいて、下に垂らしてください。
- ④ シャフトを少し回転させた状態で左右両端の固定ピンを抜き取り、
バイブスラットを巻き上げます。

注意
その他のボルト、振れ防止ピンは絶対に外さないでください。

注意
バイブスラットの取付けが完了してから
固定ピンを外してください。
スラットの取付けが完了する前に固定ピンを外すと
シャフトが急回転し、非常に危険です。

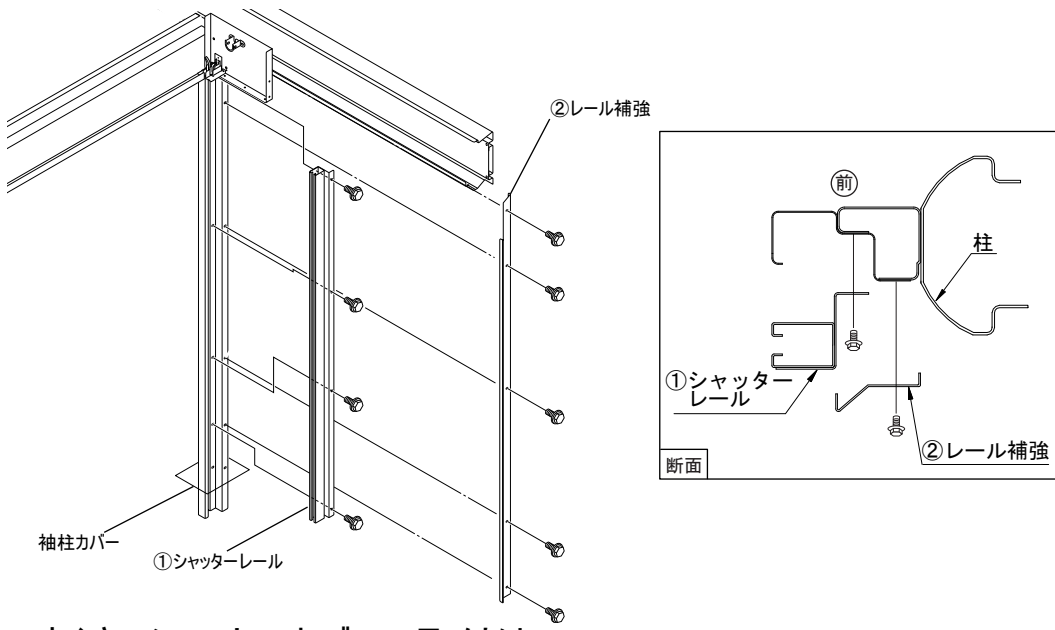


注意
柱の傾きが5mmを超えるとシャッターの開閉に、支障
をきたす場合がありますのでサゲリ等で寸法の確認を
必ず行ってください。
尚、レール間ピッチも上下とも5mm以内で施工してください。

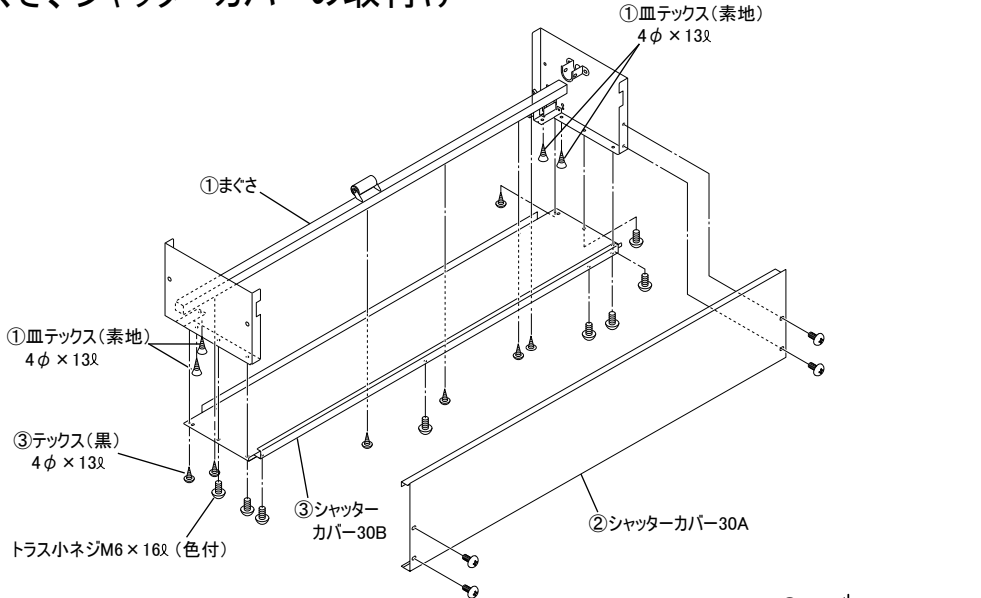
※吊元は赤でマーキングされた
ホイール孔へ固定してください。
※吊元固定用ボルト、ナットは
シャフト梱包に入っています。

20 シャッターレール、レール補強の取付け

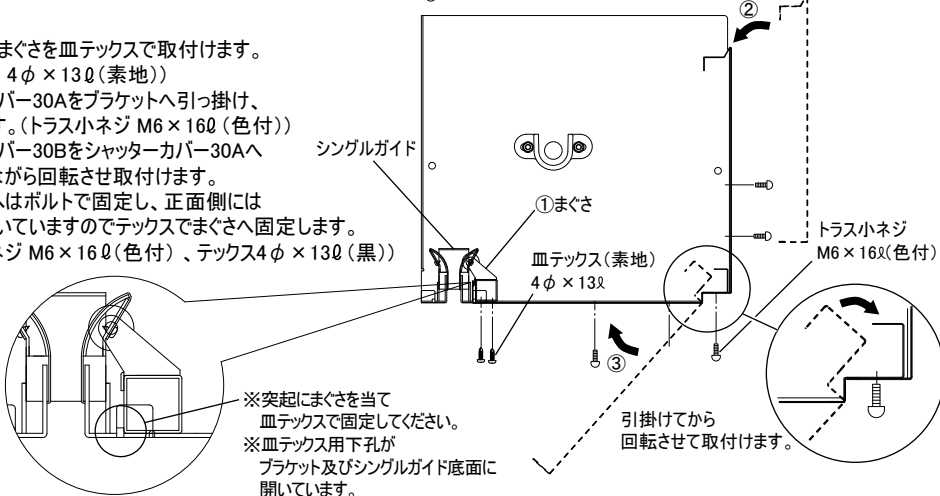
- ① 袖柱カバーにシャッターレールを取付けます。(セムスボルト M8×210 (色付))
- ② 袖柱カバーにレール補強を取付けます。(セムスボルト M8×210 (色付))



21 まぐさ、シャッターカバーの取付け



- ① ブラケットにまぐさを皿テックスで取付けます。
(皿テックス 4φ×130 (素地))
- ② シャッターカバー30Aをブラケットへ引っ掛け、
取付けます。(トラス小ネジ M6×160 (色付))
- ③ シャッターカバー30Bをシャッターカバー30Aへ
引っ掛けながら回転させ取付けます。
ブラケットへはボルトで固定し、正面側には
下孔が開いていますのでテックスでまぐさへ固定します。
(トラス小ネジ M6×160 (色付)、テックス4φ×130 (黒))



22 完成

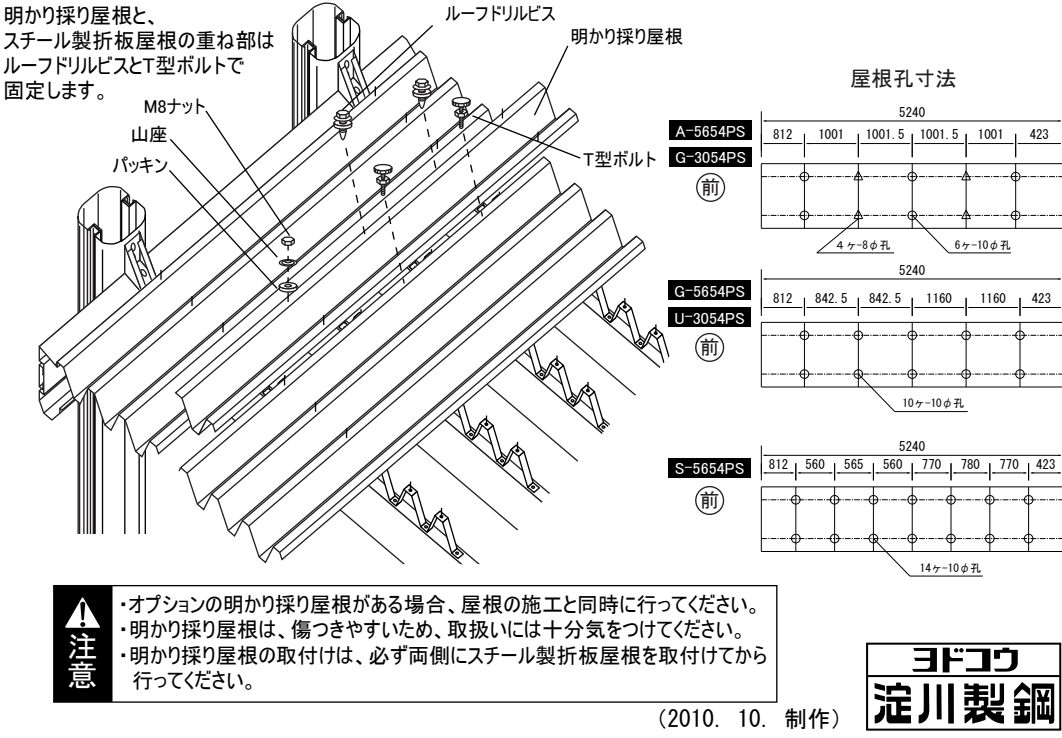
① 柱の基礎部を、モルタルで埋めてください。

注意
1 台用手動タイプはバイブシャッター両端に錠が付いています。
シャッターレール、レール補強 (20 で取付け) は土間天端で長さを設定しているため
埋め込んだり、土間との間に隙間ができると錠が掛からなくなる恐れがありますので、
シャッターレール、レール補強の底面を基準に、不陸がないよう土間仕上げを行ってください。
(袖柱、袖柱カバー (14) で取付け) は埋め込みます)

② 16 で取付けた間口幅決め材を取外し、ボルトは元の孔に取付けてください。
取外した間口幅決め材は廃棄してください。

各部のボルト・金具の忘れや緩みがないか確認してください。
工事完了後は、必ず切り粉を取除いてください。
本書と取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。
お客様は大切に保管してください。

23 オプション 明かり採り屋根 明かり採り屋根とスチール製折板屋根の重ね部に10φの
孔をあけナットで固定します。



注意
・オプションの明かり採り屋根がある場合、屋根の施工と同時に行ってください。
・明かり採り屋根は、傷つきやすいため、取扱いには十分気をつけてください。
・明かり採り屋根の取付けは、必ず両側にスチール製折板屋根を取付けてから
行ってください。

(2010. 10. 制作)

ヨドコウ
淀川製鋼